

中高年代の発達障害

～40代以降のASDの人にとって大切にすることを考察する～

近年、中高年代のひきこもりや8050問題、近隣トラブルや社会的な孤立といった課題がクローズアップされるようになってきました。これらの問題の背景には、発達障害や知的障害が関係している例があることも指摘されています。

中高年代の発達障害や知的障害のある人ならびにその疑いがある人が支援につながるためには、高齢分野や障害分野の支援者が、より一層関心を持っていただくことに加え、地域の見守り体制や気づきの感度を高めていくことが必要です。

今回、国立のぞみの園や横浜やまびこの里で、高齢期の発達障害の研究をされてきた志賀利一先生を講師としてお迎えし、お話していただきます。ぜひご参加ください。

講師

志賀 利一 氏

NPO法人 PDDサポートセンター グリーンフォレスト 理事長

日時

令和6年10月26日（土）13:30～16:00

開催方法

Zoomウェビナー（後日オンデマンド配信あり）

受講対象

中高年の発達障害に関わる可能性のある支援者

申込方法

アスタHPもしくは下記のQRコードから

※当日のウェビナーやオンデマンド視聴も、こちらからお申込みください。

申込締切

令和6年10月21日（月）

主催・問合せ

静岡県東部発達障害者支援センターアスタ

055-957-9090（平日9:00～17:00）

<https://astashizuoka.jp>

